

平成31年度 足立区避難所運営会議 本部長・庶務部長会議 議事録

日 時 平成31年4月18日(木) 午後3時から午後4時15分まで

場 所 足立区本庁舎中央館2階庁舎ホール

参加者 各避難所運営会議の本部長、庶務部長など141名
(区及び消防署出席者を除く)

《議事要録》 (司会：防災力強化担当課長)

1 区長挨拶

(1) マンホールトイレについて

今後はマンホールトイレを基準としていく。現在、学校敷地内にマンホールトイレが整備されている学校は限られているが、学校のトイレの洋式化が終了しだい、段階的に順次校内への整備を進めていく。

(2) 避難所となる体育館への冷房設置について

今年度中に3校へ整備を行う。3校の導入方式を検証した後、令和3年度までに、区立小・中学校全校に整備を行う。どの学校が何年度に実施になるかについては、決定次第お知らせさせていただく。

2 職員及び区内消防署出席者紹介

(1) 足立区危機管理部出席管理職

(2) 区内3消防署出席管理職(足立消防署 地域防災担当課長 挨拶)

(3) 災害対策課職員

3 議題(パワーポイント及び資料を用いて災害対策課長より説明)

(1) 避難所運営訓練の形式について

(2) 取り組んでいただきたい訓練について

(「同行避難動物の受け入れ手引き」【説明者：生活衛生課長】)

《質疑応答》

質問	質問内容	回答者	回答内容
別紙4 同行避難動物の受け入れ手引きについて	もう少し大きな活字を用いて資料を作成してほしい。	区長	次から配慮させていただく。

(3) 足立区総合防災訓練について

《質疑応答》なし

(4) 避難所運営会議の皆さまへお知らせとお願い

(避難所運営訓練アピール事業について【説明者：地域調整課長】)

《質疑応答》なし

4 その他

男女共同参画行動計画(避難所運営)に関する意識調査について【説明者：区民参画推進課長】

5 質疑応答

質問	質問主旨	回答者	回答内容
東日本大震災について	東日本大震災時の避難所の状況	災害対策課長	確認次第説明する。 《避難所開設状況》 ・開設 58箇所 (東京武道館、学びピア含む) ・避難者数 約2,800人 (帰宅困難者含む) 平成23年3月13日 全避難所閉鎖
水害時の避難所について	水害時の避難所はどうするのか。誰が備蓄物資を上階層に上げるのか。	区長	地震と水害では、避難所に求められる状況・内容も異なってくる。 河川に近い避難所については、個別に相談させていただきたい。
学校との協力体制について	区から学校への情報提供・協力の要請はどれくらい行っているのか。	危機管理部長	教育委員会と確認している。教育委員会を通じて学校長等にもお伝えしているが、今一度きちんとご連絡させていただく。
	避難所マニュアル等は配付しているのか。	区長	配付はしているが、これに沿った対応をできているかの確認にまで至っていない。校長会等で要求していく。
避難所マニュアルについて	学校側はマニュアルを見たことがない。本マニュアルは、各学校の事情にあわせてアレンジするフォーマットになっているため、ぜひ区から調整してもらいたい。	危機管理部長	立ち入り禁止の部屋を決める等していただいている学校もある。 学校とのやりとりについては、きちんと対応させていただく。

<p>防災士について</p>	<p>防災士の資格を取ってからの区のフォローアップを期待したい。 防災士会に入らないと、情報がなかったり、防災士に求められることもあると思う。</p>	<p>災害対策課長</p>	<p>防災士の資格を区の助成ではなく、自ら取得していただいた方へは、連絡が難しいところもあるが、防災士会足立支部と連携して情報共有し、できることを探っていきたい。</p>
<p>区へのお願い</p>	<p>避難所マニュアルにペットの件も入れてもらいたい。 書類の連絡手段 郵送、FAX だけではなく、e メールも入れてもらいたい。</p>	<p>危機管理部長</p>	<p>ペットの同行避難について、区にも様々な問い合わせをいただいている。ぜひご検討いただきたい（マニュアルには記載あり）。 e メールでの連絡手段については実施の方向で検討する。</p>
<p>備蓄品について （哺乳ボトル、粉ミルク）</p>	<p>液体ミルクができた。地域柄マンションに若い家族（小さいお子さん連れ）が多いため、液体ミルクの備蓄について検討していただきたい。</p>	<p>危機管理部長</p>	<p>国にて液体ミルクの備蓄の指針をまとめる。 液体ミルクは、賞味期限が短い且つ高価であることから備蓄を見送っている自治体がほとんどであるが、国の動向にあわせて対応していきたい。</p>
<p>災害用トイレについて</p>	<p>トイレの水の供給をプールの水を使ってはどうか。熊本地震では川の水をバケツリレーで運んでトイレ用の水としたと聞いている。</p>	<p>災害対策課長 危機管理部長</p>	<p>区立公園 52 箇所のマンホールトイレは、災害井戸から水をくみ上げて使用する。 学校敷地内にマンホールトイレを整備する際は、水源確保が必要であることから、整備場所は学校内どこでも良い訳ではないため、プールの活用も視野に入れている。</p>
<p>エアコンについて</p>	<p>（要望） 高齢者等が多い団地があるところから、早めに整備してはどうか。</p>		
<p>訓練実施について</p>	<p>（要望） 別紙 5 に訓練実施状況が出ているが、訓練を行っていない避難所には、区から指導してはどうか。</p>		

会議議事録について	会議議事録を区のホームページにアップしてはいかがか。	災害対策課長	掲載させていただく。
夜間訓練について	夜間訓練を行うにあたって、区のバックアップ、サポートはどうか。	危機管理部長	昨年行っていた大谷田小での訓練は区職員も参加させていただいている。食事はアルファ化米を使用した。また、就寝の際は夜間の警備についても取り組んでいただいた。訓練実施の際は、区職員も一緒に宿泊する等バックアップさせていただく。
実際の避難所について	避難所の役員が高齢化しており、訓練はできるが、実際の避難所で24時間体制且つ何日も従事となると難しい。何日ぐらいで応援が来てくれるのか。	危機管理部長	1つの目安として72時間とされている。
	断水時は、避難所に来る方以外に、例えばマンションにいる場合などに、給水車は個別に回るのか。	危機管理部長	一般的な想定では、避難所に到着するため、避難所に取りにきていただくことになる。局地的に被害（何丁目）があれば、個別に対応する可能性もあるが、原則としては避難所に取りにきていただくことになる。

6 閉会

受付フロアにて、町会・自治会活動パネルや、可搬消防ポンプなどの初期消火資機材や、救出救助資機材等を展示している。

防災普及員もおりますので、資機材の使い方など確認したいことがございましたら、お気軽にお尋ねください。